

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた検討状況報告）
日 時	平成30年9月5日（水曜）13時30分～16時30分
場 所	大阪市役所本庁舎5階 秘書担当会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与・山本特別参与 （職員等）： 政策企画室（広報担当課長・広報担当長代理 外2名） 副首都推進局（戦略調整担当課長代理 外2名） 環境局（広報担当課長代理・事業管理担当課長代理 外2名）
論 点	・ 大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	<p>（路上喫煙対策に係る広報について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン的な観点では「ここでは吸ってはいけない」というサインの訴求が弱く、無数にあるほかのサインに埋もれてしまう。これを見れば路上喫煙禁止と分かるようなサインを考えていく必要があるのでは。 ・ポスターについても、市内全域に貼るものと現地に貼るものは変わってくるはず。婉曲的な表現ではなく、ストレートに「ここは路上喫煙禁止」「過料1000円が課せられます」ということを前面に出してシンプルに伝える方がよい。 <p>（大都市制度広報について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインによっては、意図する情報のプライオリティと異なる見方をされてしまうので、注意が必要。 ・総合区のお知らせであれば「これは総合区制度の内容をお伝えするためのものです」、特別区協議会だよりであれば「協議会で話し合われた内容をお伝えするためのものです」という形で、タイトルの下にサブタイトルがあれば分かりやすいのでは。 <p>（「大阪市民のみなさんへ」について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルは修飾する言葉ではなく、ストレートに事業内容を伝えるほうがよい。タイトルが抽象的過ぎるとぱっと見たときに理解しにくい。読めば分かるが。改善する余地がある。 <p>（デジタルサイネージ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことをどう整理するかが各担当でバラバラなので、広報担当としてコントロールしていくための簡単なマニュアルのようなものを提示してはどうか。見出し、伝えたいことはここで、それを補完する資料はここ、といった感じのものを配布して、それに収まるように情報を整理してもらうようにすれば、底上げができるはず。
結 論	・ 本日の助言を踏まえ、各種広報媒体の見直しの検討を進める。

説明等資料	
備 考	
関 係 所 属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当 副首都推進局戦略調整担当 環境局事業部事業管理担当